

第 3 5 3 号

宮城県 商工連合会報

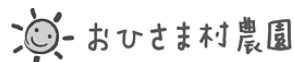
発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
 宮城県商工振興センター内
 宮城県商工会連合会
 TEL. 022(225)8751
 FAX. 022(265)8009
 URL: <https://www.miyagi-fsci.or.jp/>
 発行責任者 会長 佐藤 浩
 印刷所 株式会社セイトウ社



綴じ込んで保管しましょう

元気な事業所紹介

株式会社おひさま村 (亘理山元商工会)



山元町出身の社長は2019年7月山元町内にて(株)おひさま村を設立。「地域の人や山元町にきた人に幸せな気持ちになってほしい」というのが一番の目標と話す。現在はいちじく、さつまいも、ブルーベリー、ゆずの生産・販売に加え、体験型事業にも力を入れており農業の魅力を伝え地域の活性化に取り組んでいる。

(詳細は5ページ)

C O N T E N T S

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ●年頭のご挨拶(宮城県商工会連合会長) . . . (2) | ●元気な事業所紹介 (5) |
| (宮城県知事) (2) | ●ワンポイント経営アドバイス「自由闊達」. . . (6) |
| ●商工会全国大会 (3) | ●よろず支援拠点からのお知らせ (6) |
| ●地元選出国会議員との朝食会 (3) | ●宮城県からのお知らせ (7) |
| ●ニッポン全国物産展 (4) | ●青年部・女性部コーナー (8) |

きめ細やかな伴走型支援を実施

宮城県商工会連合会

会長 佐藤 浩



新年あけましておめでとうございます。

令和六年の新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年は、約三年あまり続いた新型コロナウイルス感染症の五類移行に伴い、社会経済活動の正常化が進みつつある一方で、為替変動等に起因する原材料・資源価格の高騰、人手不足、コロナ関連融資返済の本格化、最低賃金の大幅引上げへの対応など、中小企業・小規模事業者にとって厳しい状況が続きました。

多様な主体との連携による活力ある宮城を目指して

宮城県知事

村井 嘉浩



明けましておめでとうございます。新しい年を迎えるに

当たり、県民の皆様のご健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと、五月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが五類感染症となり、様々なイベントや行事が再開されるなど、三年余りにわたるコロナ禍によって停滞していた県民生活や社会・経済活動が再び動き始めました。また、記録的な暑さの中で開催された全国高等学校野球選手権大会では仙台育英学園高等学校が二

商工会地域では、新型コロナウイルス感染症の影響が残る中で、インボイス制度や電子帳簿保存法への対応、デジタル化による生産性向上、深刻な人手不足に対する省力化対策、事業承継の更なる加速化など、多種多様な経営課題への対応が求められています。

こうした中、昨年十一月に東京で開催された第六十三回商工会全国大会では、全国各地から約二八〇〇名の商工会関係者が出席し、数多くのご来賓のもと、「我が国経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者を支援する大型経済対策の実施」や「中小企業・小規模事業者を支援する商工会

年連続決勝進出という快挙を成し遂げ、秋には台湾の大手半導体企業が新たに国内法人を設立し、県内に進出することが決定するなど、明るい話題もありました。

さて、社会情勢が目まぐるしく変化し、本格的な人口減少局面を迎える中、これまで経験したことのない環境の変化を前提とした社会づくりが求められています。こうした状況の中では、地域経済・社会の活力を維持しながら、持続的な発展を促進していくための政策・施策を、積極的に推し進めていくことが重要と考えております。

今年、「新・宮城の将来ビジョン」による県政運営が

の体制強化」など、五項目について決議いたしました。

本会といたしましても、商工会全国大会での決議の趣旨を踏まえ、県下三十三商工会と一体となり、会員事業所の事業継続を支えるため、伴走型経営支援を強化するとともに、地域の特色を活かした地域振興事業に取り組み、商工会地域の持続的発展を支えて参りたいと考えております

人口減少・少子高齢化により、地域の経済・生活の不安定さが高まる中で、社会課題を解決していくためには、地域の中小企業・小規模事業者の連帯による地方創生が不可欠となります。地域に根差し

スタートして四年目を迎えます。昨年に引き続き、市町村やNPO、企業など多様な主体と連携・協働しながら、復興完了に向けた施策に力を入れるとともに、「新・宮城の将来ビジョン」に掲げる将来像の実現に向けた取組を着実に推進してまいります。特に、DX（デジタル・トランスフォーメーション）による「変革みやぎ」の実現に向けて、民間の力も活用しながら、あらゆる分野でデジタル技術のフル活用を進め、県民サービスの向上や県内産業の活性化等を図ってまいります。中でも、県民向けのDX施策については、デジタル身分証アプリを活用し、利便性の高い県

民アプリとしての普及拡大に向け、市町村と一体となって、幅広い分野での活用を図ってまいります。また、喫緊の課題となっている物価高騰に対しては、各種取組を迅速に進めるほか、人口減少への対応については、若者の県内定着や子ども・子育てを社会全体で支える環境整備など、次の世代を育成・応援する取組を重点的に推進いたします。

た唯一の経済団体として、その役割を發揮し、「会員あつての商工会」であることを改めて認識するとともに、会員の皆様の実情に応じたきめ細やかな支援を実施する体制を構築し、商工会組織をあげて各種事業を推進してまいります。

会員の皆様方におかれましては、商工会事業へのなご一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

今後とも、多様な主体による魅力ある地域づくりを進めるとともに、県民一人一人が幸福を実感し、いつまでも安心して暮らせる宮城を目指して取り組んでまいりますので、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。



大会会長挨拶をする全国連 森会長

十一月二十二日、第六十三回商工会全国大会が東京都渋谷区の「NHKホール」を会場に、本県商工会長等三十七名を含む、全国各地の商工会関係者約二八〇〇名が参加し盛大に開催された。
大会には茂木敏充自由民主党幹事長、石井啓一公明党幹事長、泉健太立憲民主党代表ら多くの政党代表や国会議員、関係機関が来賓として出席された。
全国商工会連合会 森会長の開会挨拶では「目まぐるしく変わる社会環境の中で、我々商工会は、事業者の実情を把握し、地域の声・現場の声を集め、国等に対し経済・生活・雇用を支える地域の中心

『大型経済対策の実施』等 五項目の大会決議を採択 ―第六十三回商工会全国大会―

小企業・小規模事業者への支援を、早期に実行するよう訴え続けていく必要がある、それら支援策を全国津々浦々にまで届け、持続的発展を支援するとともに、その過程において会員事業者との信頼を築き、商工会の信用を高める。そのためにも我々の原点である『会員あつての商工会』に立ち返り、組織の結束をより強固にして挑戦・成長していく商工会づくりに、全力で取



挨拶をする佐藤会長

商工会全国大会当日である十一月二十二日に、東京都千代田区の「ホテルニューオー

『商工会全国大会』の 決議事項を直接要望 ―宮城県選出国会議員との朝食会―

タニ」において、宮城県選出国会議員等十名との朝食会が県内商工会長等三十三名参加のもと開催された。
朝食会で佐藤会長は「新型コロナウイルス感染症の分類が五類に移行され、人流の活性化により地域の経済状況は新型コロナウイルス感染症感染拡大前の状況に戻りつつあるが、人件費や原材料費の高騰、コスト上昇分の価格転嫁が困難な状況、インボイス制



全国より約2800名が参加した全国大会

り組んで参りたい。」と述べられた。
開会挨拶に続いて、岸田文雄内閣総理大臣、西村康稔経済産業大臣（開催日当時）か

らは、ビデオメッセージが送られた。
また、大会決議について意見表明がなされ、次の五項目が満場一致で採択された。
一、我が国地域経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者を支援する大型経済対策の実施
一、中小企業・小規模事業者を支援する商工会の体制強化
一、税制・金融、労務支援制度等の改正・拡充による事業環境の整備
一、リスクに備えた経営支援の強化及び災害からの復興
一、地域唯一の経済団体としての商工会の組織力強化
度及び電子帳簿保存法改正への対応、大規模災害からの復興支援、中小企業・小規模事業者が抱える人口減少と高齢化、デジタル化の進展など、アフターコロナに対応した支援や様々な経営課題の解決に取り組み『会員あつての商工会』を念頭に地域事業者の支援に全力を挙げて参るので引き続き一層のご支援を賜りたい」と挨拶。
続いて、稲妻専務理事より中小企業・小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実現等を盛り込んだ『第六十三回商工会全国大会』の決議事項（※上記「商工会全国大会」記事に記載）に関する陳情書の内容について説



朝食会の様子

明し、早急に解決改善が図られるよう要望した。
その後、出席した国会議員の先生方全員より挨拶と要望に対する心強い言葉をいただき、朝食会は終了となった。

- 【出席国会議員】
○環境大臣
内閣府特命担当大臣
衆議院議員 伊藤信太郎氏
衆議院議員 小野寺五典氏
衆議院議員 秋葉 賢也氏
衆議院議員 西村 明宏氏
衆議院議員 土井 亨氏
衆議院議員 鎌田さゆり氏
衆議院議員 岡本あき子氏
○参議院議員 櫻井 充氏
○参議院議員 石垣のりこ氏
○参議院議員 越智 俊之氏



ずんだソフトクリームも大変好評

今年も四十七都道府県の

味覚と名品が勢揃い!

「ニッポン全国物産展」

十一月十七日から十九日の三日間、東京・池袋サンシャインシティにおいて「ニッポン全国物産展」が開催された。

今年度も、「日本最大級のフードコートを擁するニッポン全国物産展」をテーマに実施され、全国各地から百六十事業者が出展し、選りすぐり

の商品を求め、約七万三千人が会場を訪れた。

本県からは、菓子製造販売業者一社が出展し、宮城の名産である「ずんだ」を活用した新商品のPRと販売を行った。

また、会場内では、新企画の特設ブースとして、ご当地のスイーツや辛い料理を集めた「甘×辛フェス」も開催され、実際に創作した有名シェフらがブースに立つなど盛り上がりを見せ

ていた。他にもご当地の日本酒が大集合した「酒ズキ横丁」が設置され、来場者は全国の日本酒を飲み比べながらご当地の味

覚に舌鼓を打つ様子が見受けられた。コロナ五類移行後

の開催でもあり大変賑わいのある物産展となった。

『経済の血液』 物流を守ろう! (2024年問題)

1. 物流の「2024年問題」とは

令和6年4月から働き方改革関連法施行によりトラックドライバーの時間外労働の上限規制等が適用されます。これにより、①1日に運ぶことができる荷物量の減少、②トラック事業者の売上・利益の減少、③ドライバーの収入減少、④収入減少による担い手不足などが懸念されています。これを「2024年問題」と言います。2024年問題は輸送力の低下を招き、2030年には「全国で約35%の荷物が運べなくなる」と試算されています。東北地方では平均「約41%」に達し、物流機能の低下は社会経済活動に大きな影響を及ぼすと見込まれます。

主な規制項目	現 行	令和6年4月以降	※2024年問題の詳細はこちら (東北運輸局ホームページ)
トラックドライバーの時間外労働上限	規制適用なし	960時間 (休日労働を除く)	

2. 荷主企業が受ける影響と対策

(1)物流コストが増加する

ドライバー確保のためには賃金アップが必要となることから、トラック事業者においては運賃自体を値上げせざるを得ないなど、物流コストの増大が見込まれます。

(2)長距離輸送の依頼が難しくなる

ドライバーの労働時間削減のため、長距離輸送が困難となるトラック事業者が出てくると予想されます。そのため、配送ルート最適化を図るなど、物流の効率化を意識した対応が必要となります。

(3)輸送スケジュールの見直しが必要となる

ドライバーの拘束時間減少により、従来の輸送スケジュールでは対応できない場合も生じます。そのため、入出荷工程の見直しによる荷待ち時間縮減等、スケジュールの最適化が必要となります。

2024年問題で懸念される課題を解決するためには、トラック事業者の努力だけでは限界があります。社会経済活動に必要な物流を維持するため、荷主企業や物流を利用する関係者も一体となって考え、課題解決に取り組んでいくことが重要です。

規制適用まで残りわずかです。物流に関係する全ての皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

お問い合わせ先 東北運輸局宮城運輸支局 ☎022-235-2517

元気な事業所紹介

「モノ」×「コト」を通した農業の 新たな魅力を伝えていきたい

株式会社おひさま村 代表取締役 鈴木 仁一 氏

住 所：亶理郡山元町八手庭北ノ入40 電話番号：0223-23-0044



さつまいも掘り体験

【創業のきっかけ】

弊社は令和元年七月、亶理郡山元町八手庭地区で創業し、今年で五年目を迎えました。

「山元町ってなんだか面白いね」とか、「あそこに行くところなワクワクすることがあるよ」と一人でも多くの人に言ってもらえ、地元である山元町に人が来る流れを作っていきたくと考えようになり創業を決意しました。

【事業所の概要】

主な販売品目はいちじく、さつまいも、ブルーベリー、ゆずで、苔テラリウムを含めた体験型事業も進めています。

最近では、特にさつまいもを活用した事業に力を入れており、高温多湿の環境で収穫時の傷を修復させるためのキユアリング処理、その後糖度を上げるため温度管理された保管庫で二ヶ月以上熟成さ

せたさつまいもや、冷やし焼き芋の開発を行いました。

更に、地域おこし協力隊や地元関係者と連携し、地域独自のサービスを提供することで地域資源のブランド化に取り組んでおります。

【力を入れて取り組んでいること】

弊社商品のブランドストーリーの見える化に力を入れております。例えば「こだわりの見える化、他との違いは何なのか、どんなふうに栽培管理されているのか」という「モノ」ができる背景を知って頂き、さつまいも掘り体験などの山元町に来てその時でしか体験できない「コト」を楽しんでもらうことで山元町のファンを増やしていきたいと考えています。

【商工会との関わり】

創業前から商工会と連携した取り組みを進めており、商工会が主催する創業セミナーへ参加するとともに「販路開拓、デザイン、情報化」の専門家と連携した個別指導を提案して頂きました。

また、亶理郡内の飲食店や仙台市内のパフェ提供店とのマッチングに加え、ロゴマークデザインの製作、YouTubeを活用した情報発信につい



いちじくを丁寧に梱包

てもご支援を頂きました。

更に、事業計画書の策定に関する助言や効果的な補助金活用の提案により、作業場の改装や焼き芋機の導入も実現することができ「生のさつまいも」として売りにくいサイズのさつまいもを「焼き芋」や「冷やし焼き芋」にして付加価値を付けて販売することが可能となりました。

【今後の展開】

山元町の沿岸部はさつまいもの栽培に適していることから、さつまいもを活用した商品の販売や体験型事業をより一層強化し、これからも関係者の皆様とともに「ワクワクする農業体験」を軸に地域を盛り上げ「山元町へまた来たい」と言ってもらえる活動を続けていきたいと考えております。

宮城県（産業別）最低賃金が改正されました

業種	時間額	効力発生日
鉄鋼業	1,003円	令和5年12月15日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	959円	令和5年12月15日
自動車小売業	986円	令和5年12月15日

宮城県最低賃金

923円

(効力発生日)
令和5年10月1日

宮城県最低賃金は、それぞれ上記の金額に引上げとなりました。詳しいことは、宮城労働局労働基準部賃金室（電話022-299-8841）又は、最寄りの労働基準監督署まで、お問い合わせください。

ワンポイント経営アドバイス/
自由闊達

事業価値を高める

～次のステージへ、日頃のがんばりをカタチにしませんか～



宮城県商工会連合会嘱託専門指導員

中小企業診断士 工藤 弘之

専門分野は事業連携・生産革新。中核的支援機関で中小企業者等の経営革新や創業支援に従事。令和4年4月から現職。

小職がSさんと企業支援に関わり始めた頃、中小企業支援策の中で創業・ベンチャー支援に力が入った時期がありました。当時は、国や県が出資して投資会社を立ち上げ、特に大学発ベンチャーにはことのほか手厚い支援スキームがあったように記憶しております。彼はベンチャー企業の成功要因は、儲かっている市場を向いているか、次期商品の用意はあるか、知的財産として優位性はあるか、株式公開を目指しているか、そして経営者の資質の5項目で評価し、構想から計画へ、その実現に向けた儲かる仕組みづくりをサポートしていました。現在と比べ多少の時代性は感じるものの、小職にとって今なお脈々と影響を受け続けている見立てであり、常に意識している指標のひとつです。

▶ ささやかな驚きと感動

ソニーは、それまで室内でしか聞けなかった音楽を外出時でも聞けるようにと、ラジカセから録音機能を取り除き、同社が得意とする小型化技術で商品化したのがウォークマン。発売までにはかなりのご苦労があったようですが、その後の大ヒットからMD/CDプレーヤーに繋がる新たな市場と顧客を作り上げた華麗なストーリーは、商品開発からマーケティングまでのお手本だと考えます。もっと身近なところでは、100円ショップの台頭でしょうか。こんなもので100円？まさに「ささやかな驚きと感動」をお客様に提供し、何度でも来店したくなる自分がそこにいます。企業活動は事業を継続させ、成長し、収益を確保し、拡大させることですが、真の目的は顧客の創造とも言えますね。新たな取組みに果敢にトライする勇気、今こそファーストペンギンが必要な時かもしれませんね。

**宮城県よろず支援拠点
ブランディング支援事例**

宮城県よろず支援拠点チーフコーディネーターの佐藤です。本年もよろしくお願ひ致します。

今回は、町の定食屋さんの「強み」を発信した売上拡大の支援事例をご紹介します。

大和町吉岡の住宅地に立地する定食屋さん「食堂いちやぎ」。コロナ禍で集客が落ち込み金融機関からの紹介で当拠点とのオンライン面談を開始。ヒアリングしたところ、現在の店舗でオープンする以前から、ずっと添加物や化学調味料をなるべく使わない自然な味を提供しており、強いこだわりがあることが判明。

外食飽和時代にこうした取り組みは共感を得られると考えました。ただし、こだわりがあるとは言え、単にチラシを撒くだけでは埋もれてしまいます。地域住民を主ターゲットとし、店の良さが伝わるキャッチコピーを配した

ポスターとチラシを継続配布し、当店のブランディングを確立していく戦略を提案。チラシは、セールスの必要素を排除し、情緒的で記憶に残る内容としました。当店いちおしメニューがホルモン味噌ラーメンなので、涼しくなる九月以降をターゲットに、

その結果、当店のこだわりが周知されたことで、来店客数は施策取り組み前と比較し一二〇%以上となり、売上拡大を実現。ホルモンが品切れになる程人気となりました。

強みを発信するにしても、発信のしかた一つで効果が全く異なります。ぜひ悩んだら当拠点までお気軽にご連絡ください。



支援し配布したチラシ

セミナー情報や拠点情報は Web サイトから
www.yorozu.miyagi-fsci.or.jp

みやぎよろず 検索



中小企業庁委託事業

宮城県よろず支援拠点

お電話でのお問い合わせ

022-393-8044

メールでのお問い合わせ

yorozu@office.miyagi-fsci.or.jp

サテライトオフィス上杉 仙台市青葉区上杉1丁目16-8 (プロスペール本田 3階)



宮城県労働委員会

「魅力ある職場づくりに向けて」出前講座

宮城県労働委員会では、良好な労使関係の構築を目指し、事業主の皆様向けに、「魅力ある職場づくり」をテーマとする出前講座を実施して

「魅力ある職場」の効果

従業員にとって働きやすく働きたいのある「魅力ある職場」には、次の三つの効果があることが厚生労働省による調査で明らかになっています。

◆従業員の意欲の向上

◆業績・生産性向上

◆人材確保

この講座では、「魅力ある職場づくり」について、その効果や取組事例を紹介するとともに、最近の関係法令の動きなどについて事務局職員が説明します。

講座内容のご紹介

講座では、以下四つのメニューをご用意しております。また、ご希望に応じて、いずれかのテーマを重点的に取り上げることも可能です。

◆「魅力ある職場づくり」の効果

データに基づいた「魅力ある職場づくり」の効果についてご説明します。

◆最近の法改正について

年次有給休暇の確実付与義務など、働き方改革に関する最近の法改正についてご説明します。

◆支援メニューの紹介

魅力ある職場づくりに関する国や県による支援をご紹介します。

◆取組事例の紹介

働き方改革やハラスメント対策に関する取組事例をご紹介します。関心をお持ちになったら、ぜひご連絡ください。

宮城県労働委員会事務局 審査調整課 審査班

☎ 022-211-3786 (受付時間: 平日8:30~17:15)
☎ 022-211-3799
✉ tsinsas@pref.miyagi.lg.jp



太陽光パネル等共同購入事業 参加募集中

事業用 10kW 以上

企業だけでなく、学校法人・社会福祉法人等も広く参加いただけます

事業者の皆さまへ

宮城県では、令和5年3月に「みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略」を策定し、2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指して様々な取組を推進しています。本事業は、共同購入によるスケールメリットを活かし、県内事業者の皆様が太陽光パネル等をよりお得にご購入いただける仕組みです。電気代高騰対策や、脱炭素化による付加価値創出・企業競争力強化のため、ぜひ太陽光パネルや蓄電池等の設置についてご検討ください。

参加募集期間

2024年 3月31日 まで
施工の枠が埋まり次第締め切らせていただく場合がございます。

電気代高騰やBCP対策にお悩みではないですか？

太陽光パネル設置のメリット

電気代の削減

発電した電気を自家消費することで電気代が削減できます

CO2削減・環境対策

CSR活動の推進 - 再生可能エネルギーの普及に貢献できます

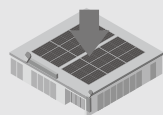
BCP対策

災害等による停電時も一定の電気を確保できます

企業競争力の強化

ESG経営の強化 - 脱炭素による付加価値創出、企業イメージ向上が期待できます

「共同購入」で設置した場合の投資回収年数シミュレーション例



例：ドラッグストアに導入
■太陽光発電システムの概要
・パネル容量 75kW
・年間発電電力量 82,500kWh
・年間電気代削減額 約190万円

通常購入の場合

導入費用

1,270万円

共同購入の場合

導入費用

1,140万円

スケールメリットによる価格低減

導入費用が1割超低減された場合

約6年で回収

上記は一例です。パネルの大きさや設置枚数により価格や割引率は変動します。

お問い合わせ窓口

みんなの会社に太陽光事務局



0120-203-500

受付時間: 10:00~18:00(土・日・祝日を除く)

参加登録・詳しい情報は専用WEBサイトからご確認を

宮城県 みんなの会社に太陽光

いますぐ登録



本事業は宮城県・仙台市とアイチューザー（株）が協定を締結して実施しています



女性部員募集中!

女性部の仲間と地域づくりに参加しませんか?

宮城県内の商工会女性部は地元商工業の発展と魅力ある地域づくりを目指して多彩な活動を展開しています。女性部活動に参加して、女性の感性を経営に活かし、ともに豊かなまちづくりに貢献しましょう!

〈女性部への加入資格〉

商工会員である商工業者（法人の場合はその役員）・その配偶者、または商工業者の親族で、



会員が経営する事業に携わる女性の方であれば、どなたでもご加入できます。

年間を通して様々な研修やイベントに参加しています

お問い合わせはお近くの商工会まで!

皆様の参加をお待ちしております(^-^)



全国の舞台上で堂々と発表した佐々木堯くん

代表取締役齋藤佑樹氏より「選抜とリフレミネング」と題して講演があり、参加者は熱心に耳を傾けていた。最後に、大阪府青連から次回大会開催地の予告が行われ、大会一日目が終了した。

十一月十五日・十六日、第二十三回商工会青年部全国大会が、本県六十名を含む約三千七百名の青年部員参加のもとGメッセ群馬を会場に盛大に開催された。主張発表全国大会では、東北・北海道ブロックの代表と

して本県から、名取市商工会青年部所属の佐々木堯くんが「青年部活動を通して見えたもの」と題して堂々と発表し、優良賞を受賞した。最優秀賞には、関東ブロック代表の茨城県神栖市商工会青年部の保立明宏くんが見事輝いた。基調講演では、(株)齋藤佑樹代表取締役齋藤佑樹氏より「選抜とリフレミネング」と題して講演があり、参加者は熱心に耳を傾けていた。最後に、大阪府青連から次回大会開催地の予告が行われ、大会一日目が終了した。



青年部コーナー

佐々木堯くん(名取市) 優良賞を受賞

第二十三回商工会青年部全国大会

その後四年ぶりとなる参加者全員による交流会が盛大に開催された。大会二日目は、本大会に出



青年部コーナー

大規模災害に関する協定に基つき更なる連携強化を図る

富山県商工会青年部連合会との交流研修会

店している青年部員の自社商品PRステージ説明の他、全国青年部長会議が行われ、二日間にあたる全日程が終了した。

平成二十九年度に宮城・富山両県青連の間で大規模災害に関する協定が締結されて以降、災害発生時に備えて平常時から強固な連携体制を築くことを目的に、富山県商工会青年部連合会との交流研修会を実施している。七年目となる今年度は、富山県青連が幹事となり、十一月二十九日・三十日に富山市内等で開催され、富山県青連より四十八名、本県青連より二十一名が参加した。

一日目は、快適ウエルネスホテルとやま自遊館を会場に、秘伝とされる白漆と鮮やかな色漆を使って工芸品に図柄を描き込むことが特徴の城端蒔絵(じょうはなまきえ)を天正三年(一五七五)から一子相伝で継承する十六代目小原治五右衛門氏を講師に迎え、「芸術文化と地域のつながり」と題し、氏が名を襲名するまでの過程の他、襲名後の作品制作や国内外での展覧会等を通じて気付いた地域との繋がりと併せ、地域の文化遺産を積極的に保護・育成し、城端芸術文化の発展と地域振興のための活動に今後も精力的に尽力して行くというお話を聞いた。

講演会終了後は、両県の青年部の活動状況や今後の展望についての意見交換、クイズ形式のアトラクションを通して、両県の青年部員間で交流を深めた。続く二日目は、鋳物製造で有名な高岡市・能作に向かい、生型鋳造法と呼ばれる、砂を押し固めて成型する方法で「ぐい呑み」や「小皿」の鋳製品の製作体験を行い、伝統産業の奥深さにも触れることができた。



富山県青連との集合写真

—S 宮城の中小企業を応援します S—

宮城県火災共済協同組合

取扱共済 **火災共済** (あなたの財産を守る) +地震危険補償特約

ないふる共済 (事業者のための地震対応共済)

休業対応応援共済 (地震・水害等の被災時の事業継続を支援)

その他共済 (医療・傷害共済等)

自動車共済

先ずはお見積りを! お問い合わせ・お申込みは **お近くの商工会**へ